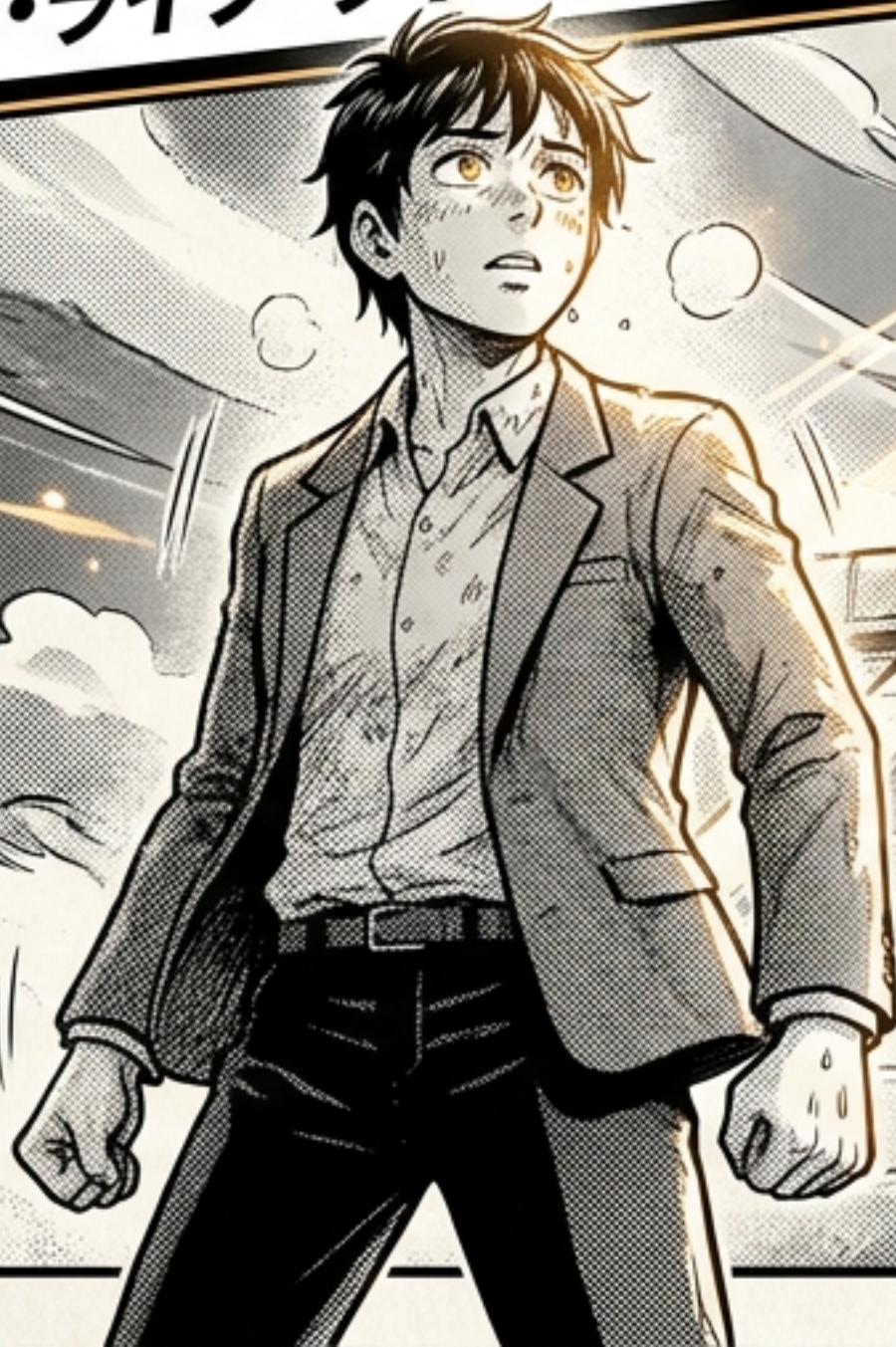


# TAOISM | 働くことの 「3つの段階」

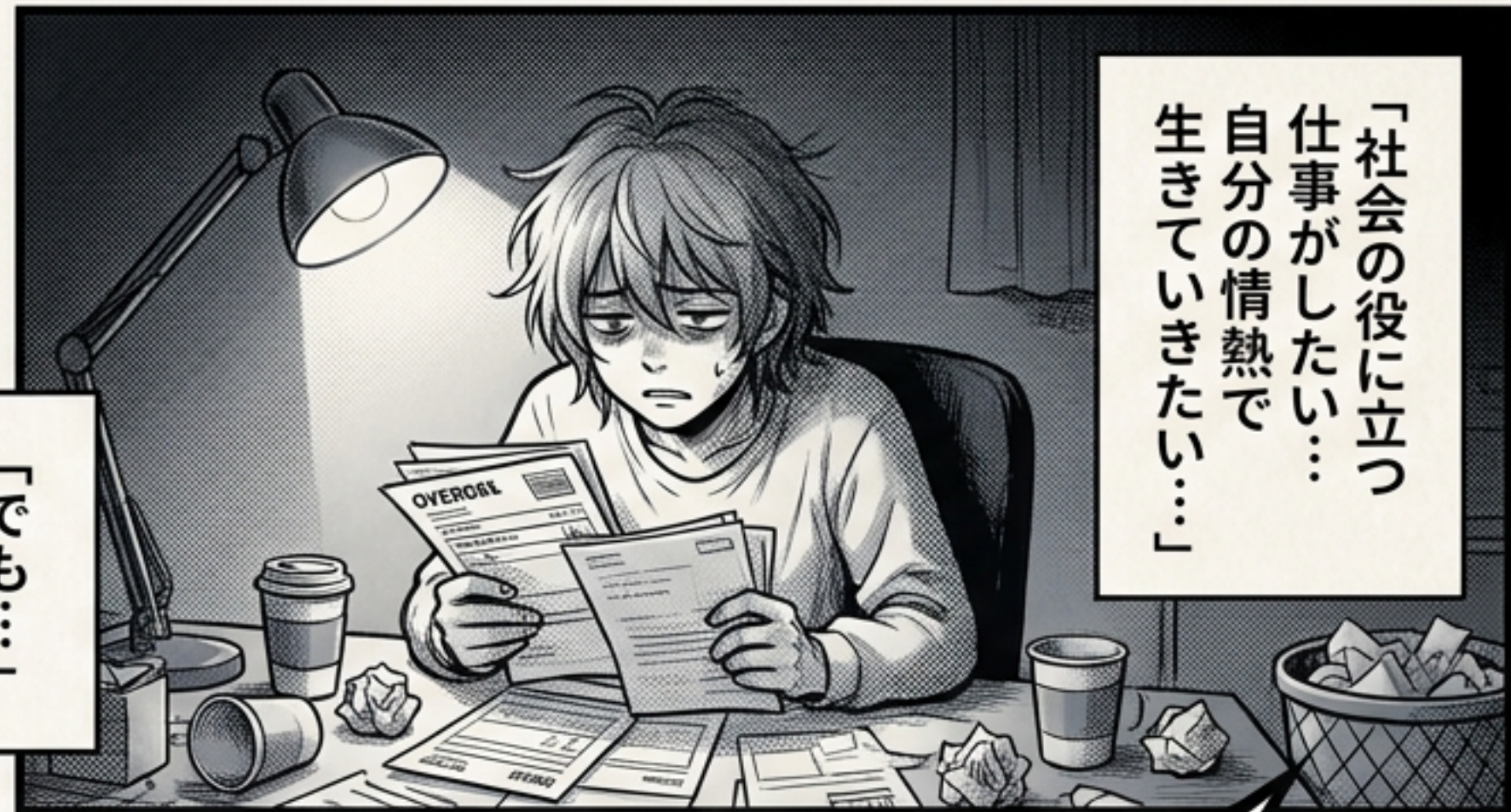
ライス・ライフ・ライト。あなたは今、どこにいる？



順番を整える。  
状態を整える。  
在り方を整える。



「...あ...」



「社会の役に立つ  
仕事がしたい...  
自分の情熱で  
生きていきたい...」



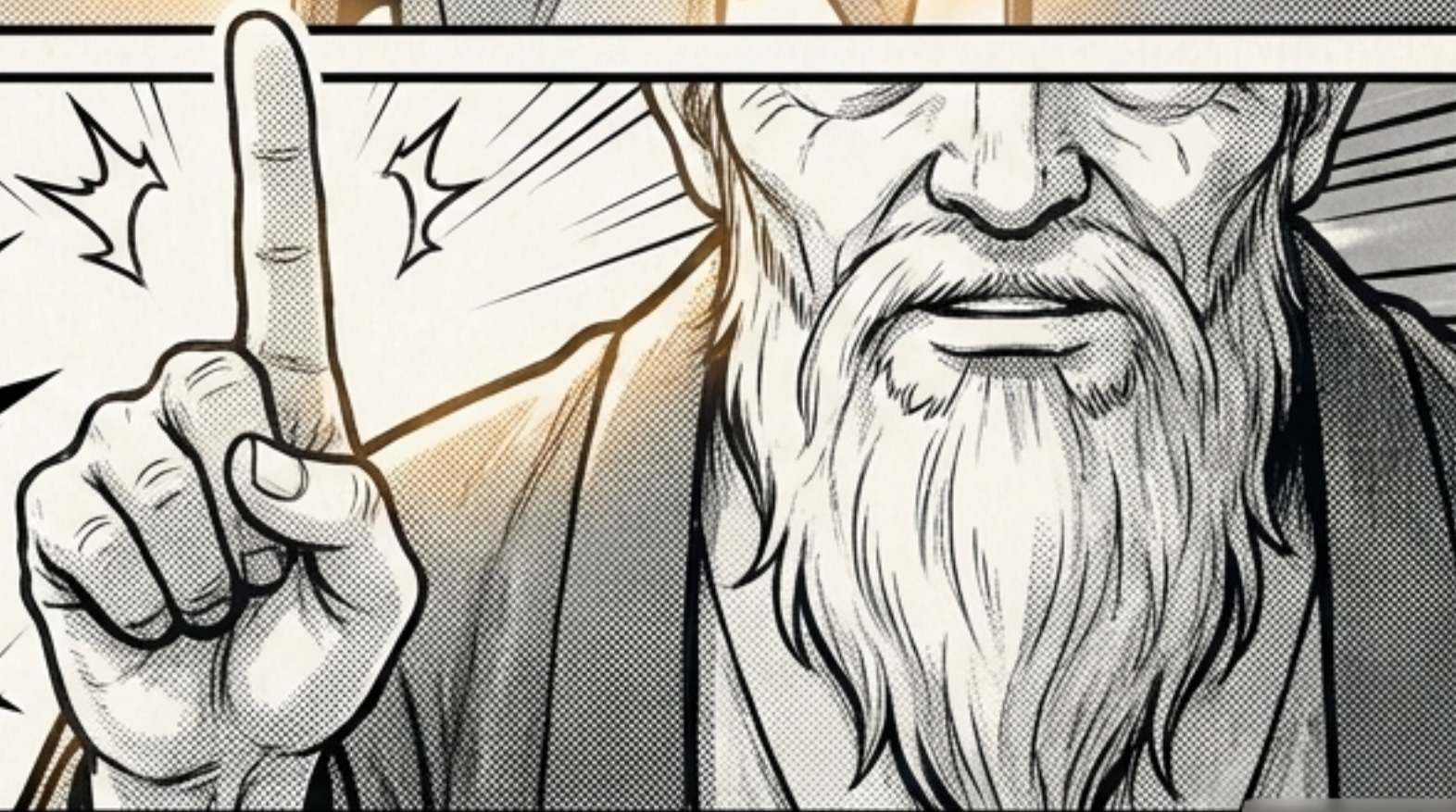
「家賃と税金を払うだけで精一杯!  
なんで私の人生、  
うまくいかないの!?!」

「あなたは一足飛びに  
完成形に至ろうとしている。  
だから苦しいのです。」



本質とは、仕事は「段階」であり  
「順番」であるということ。

まず生きる。次に生き方を選ぶ。  
そして最後に、誰かのために使う。



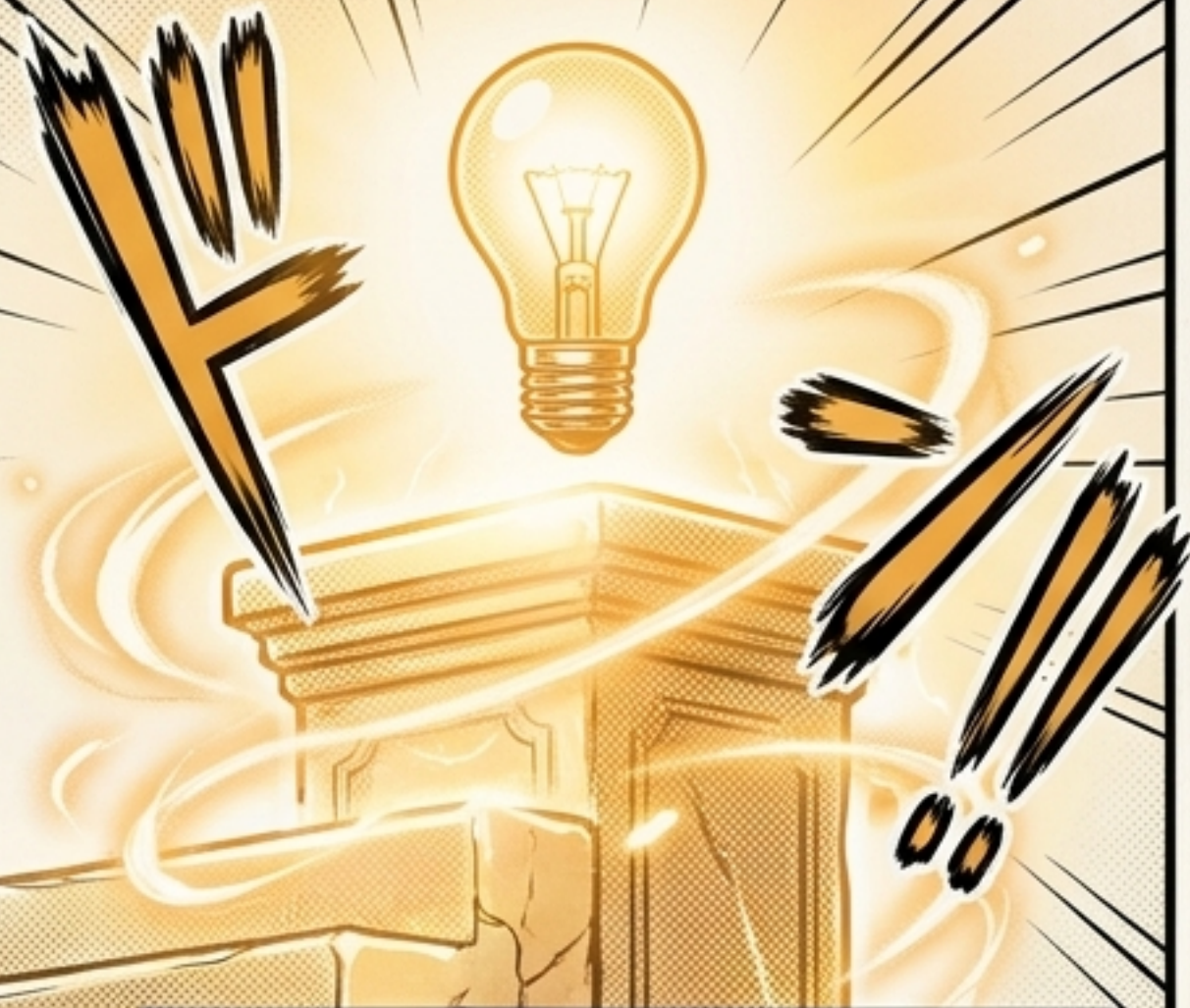
TAOISMではこれを「構造」として捉える。  
この流れが自然であり、順番を守ることがすべて。



**1st Stage:**  
ライスワーカー



**2nd Stage:**  
ライフワーカー



**3rd Stage:**  
悪い、後命にある  
ライトワーカー

# 第一段階：命を守る (ライスワーカー)



「食べるために働く。  
家賃を払い、生活を守る。  
これは最低限ではなく、  
最重要の土台です。」

空腹では優しくなれない。  
余裕がなければ判断は乱れる。



## 第二段階：人生を創る (ライフワーカー)



「生きがいのために働く。  
好きなこと、得意なこと、  
美しいと思うこと。  
自分の人生をどう  
デザインするか。」

仕事が「苦役」から  
「表現」に変わる段階。



## 第三段階：光を渡す (ライトワーカー)



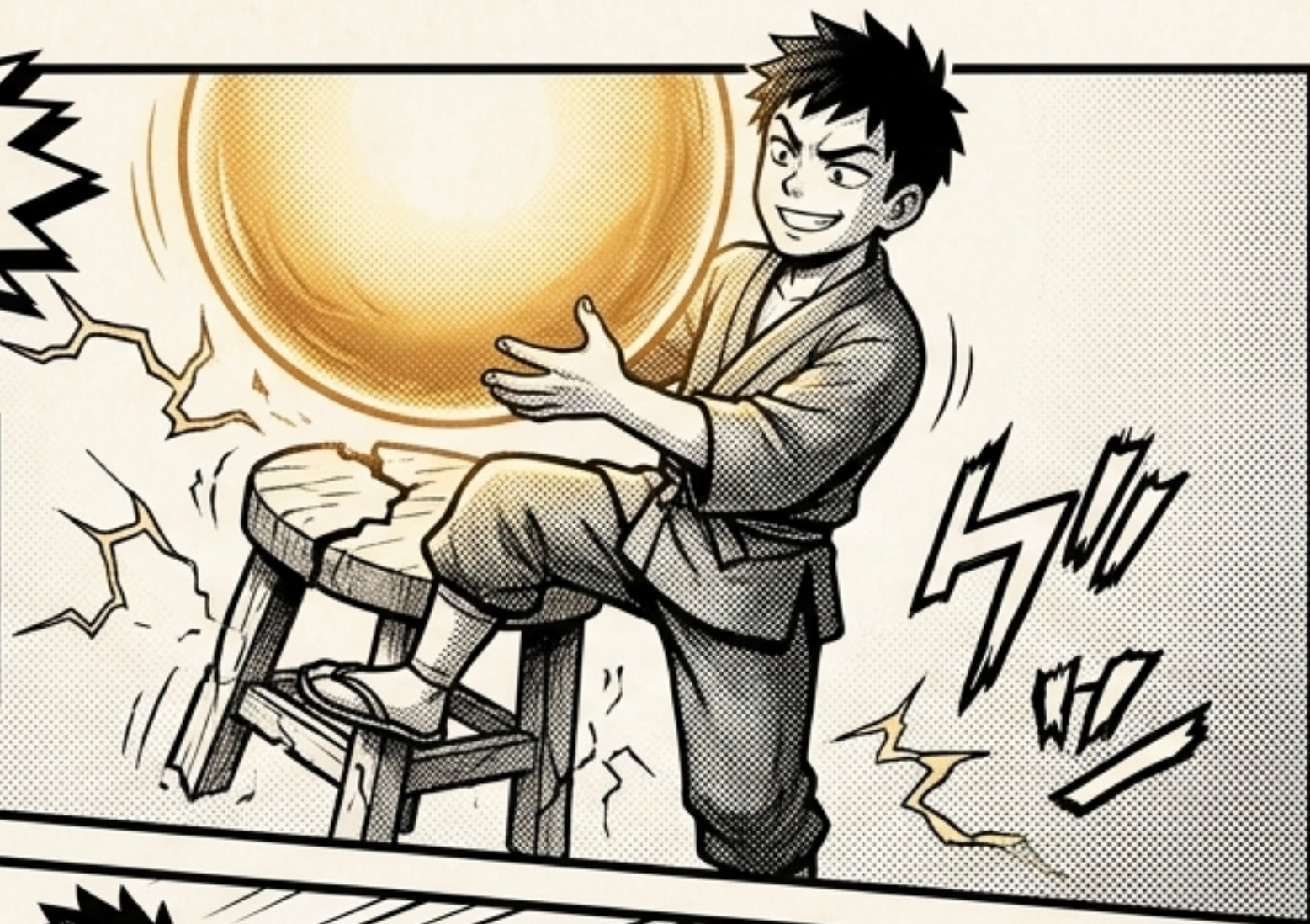
「他者や社会に還元する。  
自分が得た経験、乗り越え  
そこから得た気づきを、  
次の誰かのために使う。」

人は、自分が苦しんだことほど  
他者を救える。  
ここに価値の循環が生まれる。



気づき：順番が崩れると「歪み」が生まれる

人は慢心し、段階を飛ばそうとする。  
理想ばかり追い、土台を軽視していないか？



**CRASH!**

**SHATTER!**

**FALL!**

「自分が満たされていないのに、  
誰かを満たそうとしては  
いけない。  
現実にはシンプルです。  
順番を守れているか。」



**段階**

**目的**

**焦点**

**仕事の状態**

ライス



命を守る

自分・土台

必然・義務

ライフ



人生を創る

自分・表現

喜び・自己実現

ライト

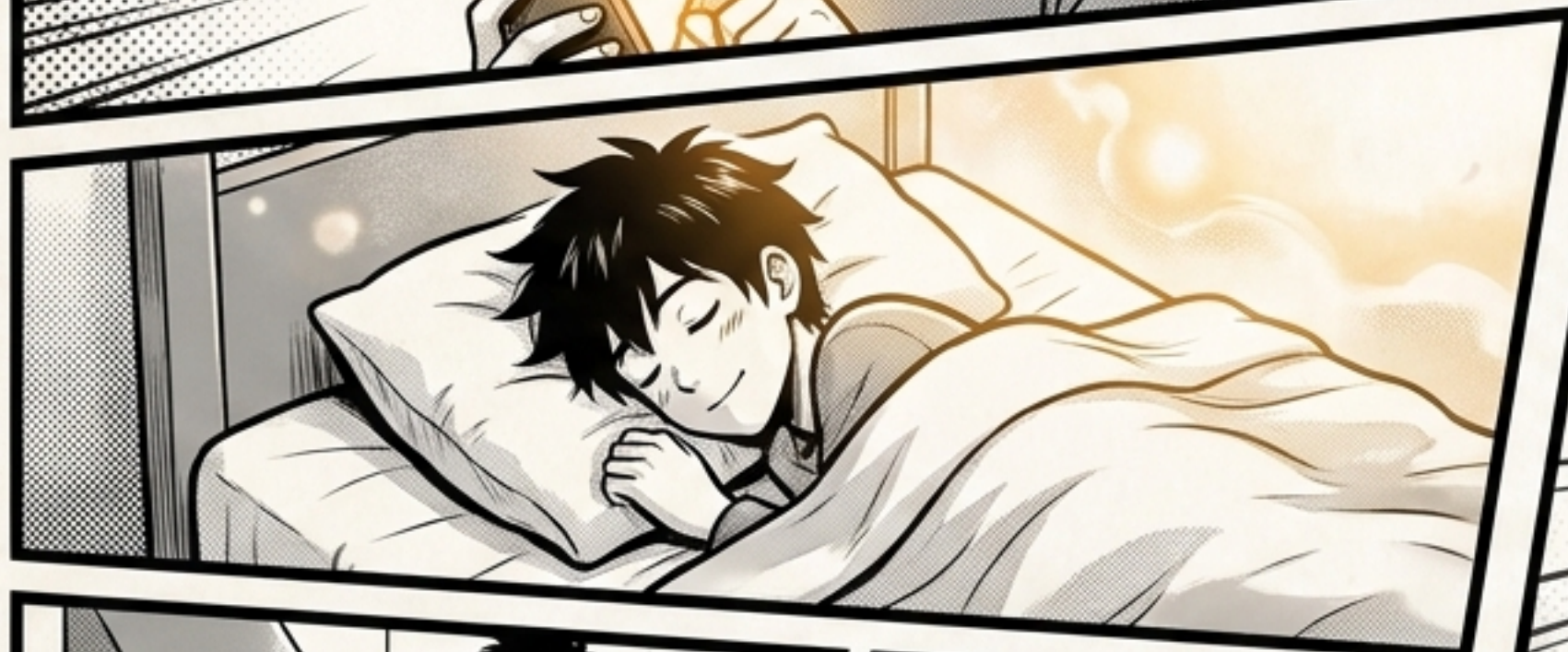


光を渡す

他者・社会

価値の循環

# 実践 第一段階： まず生活を整える



- ✓ 収入を安定させる
- ✓ 支出を整える
- ✓ 身体と心を守る

「ここを軽視しないこと。」



## 実践 第二段階：自分の軸を育てる

- 何が好きか
- 何が得意か
- 何に誇りを持てるか

「常に自分に問い続けること。」

## 実践 第三段階：他者に還元する

- ✓ 経験を伝える
- ✓ 支える側に回る
- ✓ 共同体に価値を流す

「ここであなたの徳が問われる。」



# Taoismの教え：すべては対立ではなく、調和。

ライトワーカーがいるから  
「人は支え合える」



循環と調和のエネルギー

ライフワーカーがいるから  
「文化が生まれる」



ライスワーカーがいるから  
「社会は回る」



まずは自分を満たすこと。  
次に自分を活かすこと。  
そして誰かのために使うこと。



**あなたは今、どこにいるだろうか？**

その問いに向き合うことが、すべての始まりである。

